

映画「沈黙の50年」 上映会・講演会 in 仙台



国から子どもをつくっては
いけないと言われた人たち



～映画のあらすじ～

「元の身体に戻して、二人の赤ちゃんを返して」と訴え続けて亡くなった喜美子さん、木工職人の寶二さん。いじめと暴力に耐え続けてきた沈黙の幾歳月。ろうあ連盟の被害者調査をきっかけに、仲間の励ましに「差別のない社会を」と提訴を決断された小林さん夫婦。その凄絶な人生をたどります。そして各地で沈黙を破って自分を語り始めた被害者の証言、共に歩む仲間の訴えを紹介します。

手話通訳・要約筆記・上映字幕が付きます

2024年8月11日(日)
13時～16時(受付12時)
仙台市福祉プラザ2階 ふれあいホール

入場料
1,500円(事前申込)
2,000円(当日)
上映時間67分
(上映後、講演・報告)

講演テーマ「最後まで闘い続けたい」

～優生保護法愛知裁判の原告 尾上夫婦からのメッセージ～

講師 中嶋 宇月氏 (なかしまうづき)

- 1969年 熊本県生まれ(生まれつき聴覚障害)
- 1995年 (社団)愛知県聴覚障害者協会入会
- 2009年 (一社)愛知県聴覚障害者協会職員
聴覚障害者支援事業所「ほっとくる」職員
- 2014年 東三河聴覚障害者支援事業所「笑おう舎」職員
- 2020年 (一社)愛知県聴覚障害者協会理事長就任
- 2022年 優生保護法裁判愛知原告を支援する会共同代表



～連帯メッセージ～

7月3日の最高裁判決をうけ、宮城や全国の被害者と裁判の状況、政治的な動きを報告してもらいます。



優生手術被害者とともに歩むみやぎの会

主催 仙台市聴覚障害者協会 後援 優生手術被害者とともに歩むみやぎの会
協力 一般社団法人宮城県聴覚障害者協会 宮城県手話通訳問題研究会